



洛南高等学校・やまぶき会のあゆみ

洛南高等学校改称 50 周年記念事業

校歌

寿岳 文章 作詞
藤井 制心 作曲

なにしおうやまふきおかには
なかおるわがまなびやよいくとせ
のおしえをうけておいしげるふる
きわかきのみすえさすもりのしたみ
ちわれらはゆかんこころして

三

—

—

うつろなる 声を響かせ
いたずらに 大を誇るは
君吾の 願いにあらず
清らかに もゆる望みを
憧れを つちかい育て
吾等は行かん 心して

塵の世の 汚濁に染まぬ
こうまいの けがれ
高邁の 姿を見よと
そび
聳えたつ あららぎのもと
いにし
古えの 聖の跡を
ひじり
われら
明け暮れに たごうことなく
あ
吾等は行かん 心して

名にし負う 山吹丘に やまぶきおか
花かおる わが学舎よ まなびや
いくとせの 教おしえを受けて ふるきわかき
生い茂る 古樹若樹の みずえさす 森の下道
吾等は行かん 心して われら

- 一、自己を尊重せよ
- 一、真理を探求せよ
- 一、社会に献身せよ

校訓

ご挨拶



洛南高等学校同窓会やまとき会
会長
富 喜久夫

洛南高等学校同窓会「やまぶき会」会長の富喜久夫でございます。

この度「洛南高等学校 校名改称50周年」を記念し、「やまぶき会」を代表してご挨拶をさせていただきます。

皆様もご存知の通り、私達の母校 洛南高等学校は、弘法大師の綜藝種智院に發し、現在に至っております。

卒業生は、平成27年3月の時点で3万人を超え、国内外を問わず、あらゆる分野でご活躍いただいております。

同窓会には、医療分科会・士業分科会・教職分科会、そして関東支部の4つの組織があり、医療分科会は医師や歯科医師、士業分科会は弁護士・公認会計士・税理士・建築設計士など、教職分科会は小学校から大学まで私立・公立を問わず教職についておられる方々の集まりです。関東支部は関東の大学に進学された皆さんを、関東在住の卒業生OBが就職の相談に乗っていたりお世話をいただいております。

こうした同窓会の活動や母校の近況については、学校のホームページや同窓会の会報でもご紹介致しております。

また、3年に一度は同窓会全体の総会と懇親会を開催致しております。同窓会の役割と申しますか、意義は私達の母校が永遠に発展し続けて行けるよう物心両面にわたり下支えをしてゆくことだと思っております。

どうか、今後とも同窓会の活動にご理解とご協力を賜り、ご参加下さいますようよろしくお願い申し上げます。



洛南高等学校のあゆみ



学校法人 真言宗洛南学園
理事長
青木 純孝

同窓生の皆さんこんにちは。
何かと厳しい世相の中でご苦労も多いことだと思いますが、元気で、頑張っておられることと思います。

洛南は、この50年間余りの歴史の中で、高等学校、附属中学校、附属小学校を有する大きな教育機関へと成長してまいりました。これも同窓生皆さんの礎の上に築くことができた大きな洛南の輪であると心から感謝を申し上げております。

この3つの学校におきましても、洛南の心はひとつあります。校訓に示された菩薩の精神、弘法大師さまの建学の精神を柱として、校歌に歌われている洛南の心を掲り所として、これからも、人づくり、心の教育を大切にしてまいりたいと考えています。

同窓会が、今後とも皆さんの心の故郷として、洛南教育の大きな支えとして、社会に貢献していく人々のコミュニティとなって益々大きな絆となつて下さることを心より念願いたしております。

皆さんの益々のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げております。

合掌



学校法人 真言宗洛南学園
学園長・洛南高等学校 校長
やまぶき会 名誉会長
川田 信一

洛南高等学校同窓会「やまぶき会」が、母校の校名改称以来、半世紀を超える歴史を経過したことを記念して、DVDを制作していただいたこと、心より感謝申し上げます。会員も3万人を超え、多彩な分科会ももつ「やまぶき会」の活動は、私どもにとりまして、本当に心強くありがたいものです。このたびはさらにDVDといういわば新たな「記念碑」をつくっていただいたわけで、これを通じて、「洛南」の歩んだ道を、会員の皆さんとともに振り返ることができることをうれしく思っています。

「洛南」の歴史をたどれば、コース編成の改革・附属中学校の設立・制服の改定・共学化・新校舎の建設・附属小学校の設立などなど、さまざまな変化を経てきたことになるわけですが、このDVDによって、それらのできごとを振りかえることで、皆さんが母校で過ごされた日々が、先生方・友人とともに過ごされた一瞬一瞬が、きっと鮮やかによみがえてくることであろうと思います。青春時代の想い出にふれる豊かな時間を、明日への糧としていただければと願っております。

皆様が過ごされた母校は、今日においても、日々の取り組み、姿勢において何も変わることはありません。毎朝、校門では元気な挨拶が交わされます。放課後、教室の掃除に皆が精を出して取り組みます。クラブ活動も、体育系・文化系とも頑張っています。この夏も、実に中・高80名の生徒が、全国大会に出場しました。生徒たちの一人一人が、それぞれの居場所をもって、それぞれの夢に向かって学校生活に取り組んでいます。一人一人がそれぞれの花を咲かせることを願って、「総合校」として「洛南」は、先輩の皆さんの、母校として、心のふるさととして、これからも変わらぬ取り組みを継続していきます。

先輩の皆さんの中には、新しい校舎を、母校に通う女子生徒たちを、かわいい制服に身を包んだ「附属小学校」生を、ご覧になっていたいとのない方も多くいらっしゃいます。母校での日々を思い出されましたら、久しぶりに懐かしい母校へ足を運んでいただき、後輩たちのようすを見てやっていただければと、願っております。生徒・児童たちとともに、心より歓迎いたします。



洛南高等学校のあゆみ 1



弘法大師空海



釈雲照律師



東寺前の茶烟



昭和37年



昭和40年



昭和41年

洛南高等学校のあゆみ2

昭和55年（1980）

第一体育館竣工

昭和57年（1982）

コース名を改称
「I類」「II類」「III類A・B」と

昭和60年（1985）

附属中学校開設

平成16年（2004）

新校舎本館竣工

平成18年（2006）

男女共学化

平成23年（2011）

学校法人真言宗洛南学園へ移管

平成25年（2013）

コース名を改称
「空パラダイム」「海パラダイム」と

平成26年（2014）

附属小学校開設

第三代校長
三浦 俊良

第四代校長
生姜塚 慶悟

第五代校長
田中 純應

第六代校長
後藤 善猛

第七代校長
柴垣 弘巖

第八代校長
川田 信一



第一体育館



旧校舎



附属中学校



新校舎本館



男女共学化



現在の洛南高等学校

洛南高等学校歴代校長



木村 澄覚 校長

在任期間
昭和 34 年 9 月 12 日 –
昭和 46 年 6 月 6 日



森 謹圓 校長

在任期間
昭和 46 年 6 月 9 日 –
昭和 53 年 3 月 31 日



三浦 俊良 校長

在任期間
昭和 53 年 4 月 1 日 –
昭和 62 年 5 月 31 日



生垣塙 慶悟 校長

在任期間
昭和 62 年 6 月 1 日 –
平成 4 年 3 月 31 日



田中 純應 校長

在任期間
平成 4 年 4 月 1 日 –
平成 10 年 12 月 4 日



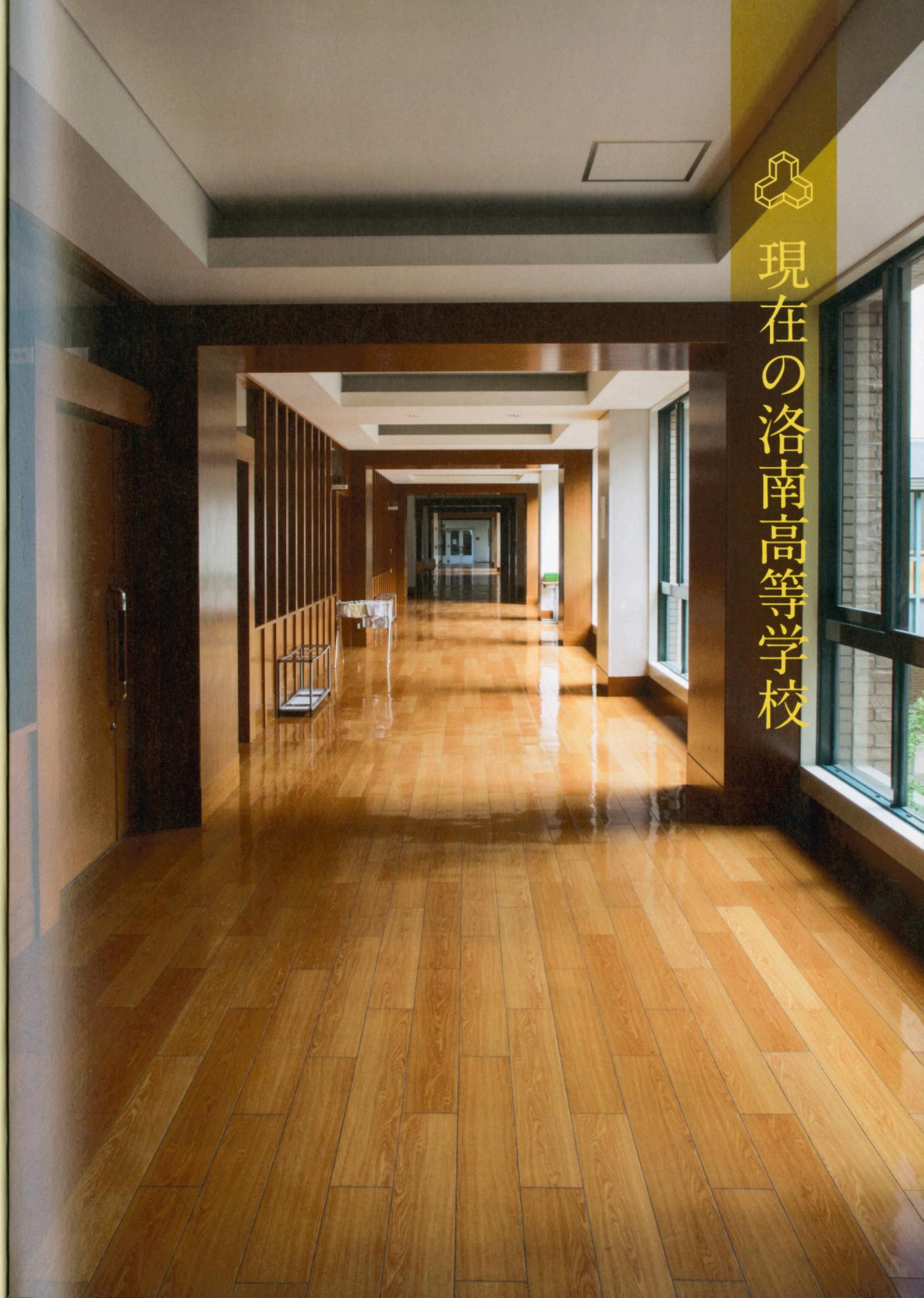
後藤 善猛 校長

在任期間
平成 11 年 2 月 1 日 –
平成 13 年 8 月 31 日



柴垣 弘巖 校長

在任期間
平成 13 年 9 月 1 日 –
平成 23 年 3 月 31 日



学校の風景



正門

中庭

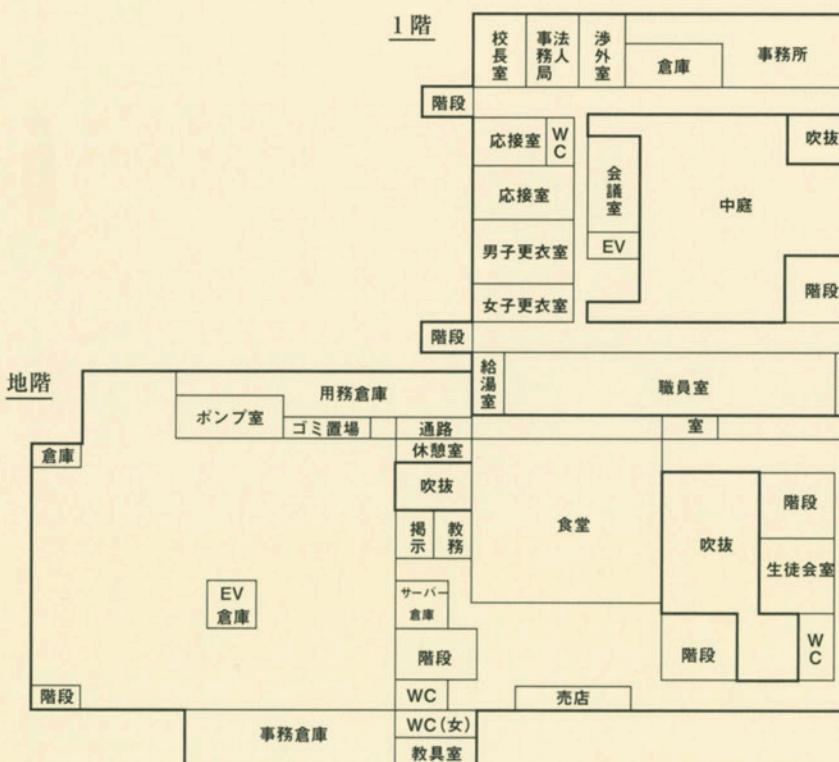
階段



歓談スペース



昇降口



2階

階段

年間行事

4月

入学式 御影供

5月

遠足 御影供 中間考查

6月

御影供 水泳大会
保護者会 バレーボール大会

7月

保護者会 学習合宿
期末考查 修学旅行 補習授業

8月

夏休み 学習合宿（高野山）

9月

御影供 体育祭

10月

文化祭 御影供 中間考查

11月

御影供 サッカー大会
保護者会 吹奏楽部定期演奏会

12月

歳末助け合い運動
期末考查 补習授業 保護者会

1月

歌がるた大会 御影供 柔道大会

2月

バスケットボール大会 御影供

3月

卒業式 学年末考查 补習授業



御影供

毎月 21 日、学祖弘法大師の御影供の行事では、校長先生のご講話があります。それは一貫して、本校教育の基本的理念を訴えると同時に、〈自己とは何か〉、〈人生とは何か〉などといった、人間の根本問題について見つめ直す機会となっています。



『群光』創刊号(1963年5月21日)
年7, 8回発行中



クラブ活動

〈体育系



バスケットボール部



京都新聞社提供

卓球部



硬式野球部



サッカーチーム



水泳部



柔道部



バレーボール部



テニス部



体操部



剣道部



陸上部





文化系

放送部



ディベート部



囲碁部



クイズ研究部



華道部



美術部



理科部



男・女グリー部



写真部



文芸部



ESS



吹奏楽部



俳句創作部



書道部



将棋部



茶道部



競技かるた部



体育系クラブ OB ご挨拶

洛南高等学校体育系クラブOB会の皆様に於かれましては益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

校名が洛南高等学校となり半世紀が過ぎました。教育方針はそのままに、時代に合わせ学校変革が行われ中高一貫、男女共学、小学校開設や新校舎の設立など大きく変化しています。

また、部活動においては、洛南当初から私たちを指導していただいた先生方がご勇退され、後進がそれぞれのクラブが残した金字塔を保守するため努力をされています。また、野球部が新たに創部され今年から女性監督が就任し話題を集めました。そして、今年のインターハイでは陸上競技が団体総合優勝という素晴らしい成績を収めました。

2020年、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。陸上競技の桐生選手をはじめバレーボール、バスケットボール、体操界でも洛南OBの活躍が期待できます。現役の選手の中にも2020年の日本代表選手として多数参加すると思います。私も微力ではありますが、精一杯洛南高等学校体育系クラブを応援したいと思っています。同窓生の皆様におかれましても、各卒部クラブはもとより、クラブを超えて洛南高等学校体育系クラブが益々発展するため、物心両面にわたり力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

昭和57年度卒業 杉山 晋一

文化系クラブ OB ご挨拶

こんにちは。私は昭和56年度卒業の池内毅彦と申します。ご縁を賜り現在は音楽教師として母校に奉職させていただいております。

さて、洛南高等学校が共学になり早10年が経ちました。体育系クラブの華々しい活躍とはいきませんが、現在18に及ぶ文化系クラブ（同好会を含む）があり、すべて男女部員共に活動しております。多くは学習活動に重きを置く洛南高等学校での生活だからこそ、勉強だけでは物足りない生徒達が、価値観を共有し時間を大切に使い、より充実した高校生活を送るためクラブ活動を続けており、中には全国大会へ出場するクラブもあります。ただ、こうした文化系クラブの殆どが、OB会といった組織を持っていないために、同学年での繋がりはあるものの卒業後数年で現役部員とは疎遠になりがちなのが現状です。

そこで、是非ともお願い申し上げたいことがあります。文化系クラブそれぞれの歴史は違えど母校「洛南」を合い言葉に、それぞれのOB会（準じた会）の設立をお願いできませんでしょうか？そうやっていつまでも集う事のできる場所で、未永く母校で活躍する現役部員にエールを届けていただけませんでしょうか。何卒よろしくお願ひします。

合掌

昭和56年度卒業 池内 毅彦



洛南高等学校卒業生からのメッセージ

この度、16名の洛南高等学校卒業生の方々からメッセージを頂戴することができました。

撮影にご協力くださいました皆様には、心より感謝申し上げます。

尚、メッセージにつきましては、本冊子巻末のDVDをご鑑賞下さい。

以下、メッセージを頂いた方々のご紹介です。



昭和 46 年度卒業
大谷大学文学部 教授
荒瀬 克己



昭和 46 年度卒業
香老舗 松栄堂
代表取締役社長
畠 正高



昭和 48 年度卒業
医療法人 弘部歯科医院 理事長
やまぶき会医療分科会 会長
弘部 俊彦



昭和 55 年度卒業
作家
小林 泰三



昭和 55 年度卒業
京都大学再生医科学研究所 教授
近藤 玄



昭和 59 年度卒業
タレント
森脇 健児



昭和 54 年度卒業
作家
鏑木 蓮



昭和 54 年度卒業
駿台予備学校講師
『ドラゴン・イングリッシュ』著者
竹岡 広信



昭和 54 年度卒業
衆議院議員
山井 和則



昭和 60 年度卒業
NHK チーフ・プロデューサー
訓覇 圭
昭和 60 年度卒業
俳優
佐々木 秀明（藏之介）



洛南高等学校同窓会「やまぶき会」



平成 10 年度卒業
NHK 交響楽団
首席トランペット奏者
菊本 和昭



平成 10 年度卒業
順天堂大学
スポーツ健康科学部 助教
富田 洋之



平成 16 年度卒業
バレーボール選手
Panasonic 所属
福澤 達哉



平成 20 年度卒業
(男女共学化第 1 期生)
競技かるた西日本代表・
準クイーン
洛南高等学校 教諭
山添 百合



平成 25 年度卒業
東洋大学陸上部
桐生 祥秀



やまぶき会について

洛南高等学校同窓会“やまぶき会”は、多くの先輩方の声に押され、昭和53年に発足しました。

高校の所在する東寺周辺は、かつて山吹の花々が咲き誇り、山吹丘と呼ばれ、町名も「山吹町」でした。そこから高校の校歌にも「山吹丘」という歌詞が入りました。同窓会“やまぶき会”もまた、このやまぶきの丘から東立っていった、同窓生たちの交流の場、心のオアシスとなることを願って名付けられました。

設立から37年経った「やまぶき会」も、現在では会員総数30,325人（平成27年3月末時点）にのぼり、洛南で教えを受けた多くの方々が、全国各地、また海外に於いても広く活躍されています。

お問い合わせ（洛南高等学校に同じ）

洛南高等学校同窓会 やまぶき会 事務局	
住所	〒601-8478 京都市南区壬生通八条下ル東寺町559番地
TEL	075-681-6511
FAX	075-671-2317
H P	http://www.rakunan-yamabuki.gr.jp

本部活動

やまぶき会本部では、以下の5つの活動を行っています。

教育支援

人物学業とも優秀な生徒、また特技を有する生徒の奨学をはかるため、学校を通じて学費の一部を支援。

生徒会活動支援

生徒会活動に対し毎年50万円の支援。

同窓会役員活動

インターハイ出場クラブの応援活動、各全国大会入賞者へのレプリカ贈呈。

名簿管理・ホームページ作成

医療分科会、やまぶき会関東支部、土業分科会、教職分科会への支援。

分科会・支部活動支援

本部のあゆみ

昭和53年	洛南高等学校同窓会「やまぶき会」発足
昭和54年3月25日	第1回設立総会
昭和54年5月	会報「やまぶき」第1回発行
昭和55年9月1日	同窓会名簿Vol.1発行
平成元年11月25日	第10回総会（設立10周年記念）
平成7年9月	同窓会事務局設置
平成11年11月20日	第14回総会（設立20周年記念）
平成14年3月	新校舎建設勧募委員会発足
平成15年11月	同窓会名簿Vol.5発行
平成16年1月11日	第15回総会（設立25周年記念）
平成24年12月2日	第16回総会（設立33周年・改称50周年記念）



やまぶき会設立総会



やまぶき会設立総会



設立10周年記念パーティー



設立20周年記念 洛南の夕べ

各支部・分科会について

医療分科会 平成 11 年設立

医療分科会は、医療に携わる卒業生の懇親、情報交換と、これから医療の世界を目指す洛南在学生への相談・助言、情報提供を目的として、平成 11 年に設立されました。毎年開催の、医師・歯科医師・医学生による懇親パーティーや、先生方や卒業生を講師にした講演会は好評を得ています。今後は在学生へ向けた「アドバイスの会」なども検討していきます。

お問い合わせ

担当	平野 裕之
住所	〒 600-8471 京都市下京区四条通西洞院東入新釜座 716 四条平野ビル 3F 平野歯科医院
TEL	075-221-4934
FAX	075-221-4934
email	denthirano@hkg.odn.ne.jp
H P	http://www.rakunan-yamabuki.gr.jp/iryo/

平成 27 年 7 月末時点



やまぶき会関東支部 平成 13 年設立

やまぶき会関東支部は、近年増加傾向にある首都圏への進学者や、関東地方に在住する同窓生を中心に、平成 13 年に設立されました。やまぶき会本部の活動を補完し、関西出身者の多い洛南卒業生の、関東地方での受け皿となることを目指しています。親睦会だけに留まらず、首都圏への進学希望者の支援、就職活動に結びつく学生と社会人の交流、さらに、ビジネスに結びつく社会人同士の交流会なども検討しています。

お問い合わせ

住 所	〒 100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 (衆議院第一議員会館 805 号室 山井和則事務所内)
TEL	03-3508-7240
FAX	03-3508-8882
email	wwwadmin@yamabuki.org
H P	http://www.yamabuki.org/

平成 27 年 7 月末時点



士業分科会 平成 17 年設立

士業分科会は、法律・会計・建築などの士業に携わる進学者の増加と、昨今の制度改革を鑑みた在学生や同窓生からの声を受け、平成 17 年に設立されました。急激な社会環境の変化と、複雑化する法的紛争や問題を前にし、士業の有資格者による、隣接業務事業者との協力や情報交換は、不可欠なものとなっていました。同窓の仲間との親睦を深めつつ、有資格者同士の意義ある交流の場を、目指していきます。

お問い合わせ

担当	田村 貴哉（士業分科会会長・弁護士）
住所	〒 604-0952 京都市中京区富小路二条下る高木ビル 3F
TEL	075-252-3808
FAX	075-252-3805
H P	http://www.rakunan-yamabuki.gr.jp/shigyo/

平成 27 年 7 月末時点



教職分科会 平成 25 年設立

かねてより会員諸氏ならびに母校より要請の強かった教職分科会が、平成 25 年に設立されました。教育に携わる方々の横のつながりや、様々な情報交換の機会が必要であると考え母校、同窓会の新たな発展の一助になればと考えています。昨今の、教育をとりまく厳しい社会情勢のなか、第一線で教育の現場に関わる卒業生が、同窓の仲間、先輩後輩とともに、「人」を育て「道」を求める母校の建学精神を改めて確認共有し、また、情報交換と、互いに潤いを与えあう場になることを、目指しています。

お問い合わせ（洛南高等学校に同じ）

住所	〒 601-8478 京都市南区壬生通八条下ル東寺町 559 番地
TEL	075-681-6511
FAX	075-671-2317
H P	http://www.rakunan-yamabuki.gr.jp/kyoshoku/

平成 27 年 7 月末時点



やまぶき会副会長ご挨拶



洛南高等学校同窓会やまぶき会
副会長
金井 和夫

同窓会「やまぶき会」副会長の金井和夫でございます。

洛南高等学校改称50周年記念事業として、洛南50年のあゆみを記録映像として制作させていただきました。作成にあたり洛南の関係各位の皆様方に大変お忙しい中をご協力賜わり誠にありがとうございました。

洛南50年の歴史は三浦俊良元校長先生のお教えを礎えに現旧教職員が一丸となって、文武両道の学校をめざし、日夜努力されてまいりました。今や全国にその名をとどろかせています。

同窓会「やまぶき会」も設立37年を迎え、医療分科会・関東支部・士業分科会・教職分科会を設置し、それぞれの分野で活動され、在校生への支援はもとより、分野間での情報交換やコミュニケーションを図られています。

今後、同窓会「やまぶき会」は各分科会・支部の活動支援をはじめ、広報活動としての会報作りや学園への支援として、インターハイ応援、生徒会活動の支援、教育資金援助等を実施してまいりたいと役員一同思っています。卒業生の皆様、何卒ご理解いただき、これからも同窓会発展と充実にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。

編集後記

真言宗洛南学園は、およそ1200年前、弘法大師空海が、我が国最初に創設された庶民に開かれた私立学校、綜藝種智院の流れを汲んでいます。平安の時代から都の玄関口を護ってきた東寺の嚴かな境内。校訓「自己を尊重せよ。真理を探求せよ。社会に貢献せよ。」に基づいた日々の学校生活。行事のたびごとに歌われる校歌。それらのひとつひとつに洛南校生としての在りし日の光景が走馬灯のように脳裏によみがえってまいります。そして、校歌の「我等は行かん心して」を今も胸に刻みながら日々を送らせていただいております。 洛南高等学校へと改称されて、早50年余が経ちました。脈々と受け継がれている洛南の教学の法燈と伝統、その根幹を成す洛南の精神が未来を担う若者に引き継がれることを切に願っています。

50年という節目に“洛南のあゆみ”として、同窓生諸氏の強い願いが形となり、年代を超えて同窓生の絆が深まるることを期待して、企画制作をさせていただきました。多くの皆様にご覧いただき、洛南の歴史をお心に残していただければ幸いに存じます。今後とも洛南高等学校、附属中学校、附属小学校並びに、同窓会「やまぶき会」への益々のご協力とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

昭和60年度卒業 英 良彦 / 昭和60年度卒業 宮地 俊之



当冊子・DVDに掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されています。

著作権者の許可なくこの冊子・DVDの内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。

洛南高等学校・やまぶき会のあゆみ

洛南高等学校改称50周年記念事業

発行日 2015年11月7日

発行 洛南高等学校同窓会 やまぶき会

編集 富 喜久夫(昭和44年度卒業)／新野 幹雄(昭和40年度卒業)／金井 和夫(昭和40年度卒業)／北川 長雄(昭和45年度卒業)
／井尻 良英(昭和46年度卒業)／和田 孝雄(昭和48年度卒業)／三浦 文良(昭和50年度卒業)／種村 克樹(昭和55
年度卒業)／英 良彦(昭和60年度卒業)／宮地 俊之(昭和60年度卒業)

制作 株式会社 アーティファクトリー

© Yamabukikai 2015. Printed in JAPAN

物の興廢は

必ず人に由る

人の昇沈は

定めて道に在り

綜藝種智院式 空海

